



「虹と雪のバラード」

河邨文一郎生誕 100 年

朗読と音楽の夕べ

札幌に再び聖火を
の願いを込めて

Bilingual Reading of Dr. Bunichiro Kawamura's Poems on Harp, Violin & Clarinet on his 100th Birthday

1972 札幌オリンピック愛唱歌「虹と雪のバラード The Ballad of Rainbow and Snow」と

歌詞の根底にある壮大で今なお斬新な詩の世界を朗読とハープ・ヴァイオリン・クラリネットの調べと共に

2017年4月15日(土) 午後18:00 (開場 17:30) 札幌市教育文化会館 小ホール

(札幌市中央区北1条西13丁目 地下鉄東西線 西11丁目駅1番出口徒歩5分 ☎011-271-5821)

- 朗読作品 虹と雪のバラード The Ballad of Rainbow & Snow 「物質の真昼 The Midday of Substances」 「生命の河 The River of life」 「白鳥たち My Swans」 「小宇宙 Microcosmos」 「断弦 Snapped Strings」 「シベリア Siberia」 「月光 Moonlight」 「接吻 Our Kiss」 「北方の眼 The Eye of the North」 「摩周湖」 「ブロードウェイ」 「ザ・ミッドナイトサン」 「セピアの風景」 「北の森林」 「激戦の後で」 「広島」 「無名戦士の墓」
- 曲目 虹と雪のバラード、G 線上のアリア、誰も寝てはならぬ、ラルゴ〜オンブラ・マイフ、白鳥、新世界より家路、展覧会の絵よりプロムナード、タイスの瞑想曲、ラフマニノフ・ピアノ協奏曲第2番 1楽章、幻想曲、憧れ、秘められた歌、モンテカシノの赤い芥子
- チャリティー 一般 1000 円、小中高校生 500 円 ♡ 益金全額を「みちのく未来基金-震災遺児に進学の夢を!」に寄付
- メール予約/当日支払い poetry.sapporo@gmail.com 090 8707 2688(メール出来ない方) ♡ プレイガイド 教文・大丸・道新

河邨文一郎 (1917年4月15日〜2004年3月30日)

詩人、札幌冬季五輪賛歌「虹と雪のバラード」作詞でも知られる。北大医学部卒業後、東大整形外科を経て札幌医科大学教授、同名誉教授を務めた国際的整形外科医。北海道の肢体不自由児の療育にも大きく貢献。学生時代から金子光晴に師事し詩を発表。1961年より「核」主宰。「物質の真昼」「河邨文一郎詩集」など、科学と文学の融合やコスモポリタンの視野の詩集、詩曲を発表。日本現代詩人会先達詩人顕彰、日本詩人クラブ賞ほか受賞多数。NPO 法人北海道国際音楽交流協会の初代理事長、PMF 組織委員会副会長を含む多くの公職を務めた。



- 熊谷ユリヤ(朗読・弾語り) PEN/日本現代詩人会/日本翻訳家協会他会員。北海道詩人協会賞/吟遊詩人大賞受賞他受賞。札幌大学教授(通訳・翻訳論)
- Dr. Philip SEATON (朗読) ロンドン出身。ケンブリッジ大/サセックス大大学院卒。メディア/文学博士。北海道大学大学院教授。作曲家。
- 斉藤征義 (朗読) 日本現代詩人会会員。北海道詩人協会賞/北海道文化賞/地域文化功労者他受賞。映画制作で総務大臣表彰受賞。
- 櫻井良子(朗読) 吟遊詩人大賞コンテストの大賞・NHK 朗読のための自作詩コンクール優秀賞受賞。詩集「鬼燈ヶ原」。
- 若宮明彦 (朗読、トーク) 北海道教育大学札幌校教授(地質学)。理学博士。北海道詩人協会賞/札幌文化奨励賞受賞。北海道詩人協会会長。
- 水谷瑛子(ヴァイオリン) 父、宮崎親史/札幌音楽院 荒谷正雄氏に師事。東京芸術大学音楽学部器楽科入学。元札幌交響楽団団員。
- 渡部大三郎(クラリネット) 武蔵野音楽大学卒。ポストン大大学院で研鑽。元札幌交響楽団団員。ポストン響団員と CD 制作。幅広い演奏領域を持つ。
- 鈴木貴奈(ハープ) 東京音楽大学在学中。小澤征爾オペラプロジェクト参加。故郷祥作/篠崎史子/島崎説子氏に師事。HIMESアーティスト会員。

主催 札幌大学熊谷ユリヤ研究室 後援 札幌市・教育委員会、(公財)札幌国際プラザ、(公財)北海道文学館、北海道国際音楽交流協会、河邨宣子、朝日新聞北海道支社、北海道新聞社、毎日新聞北海道支社、読売新聞北海道支社